

葵小『生活のやくそく』

茨城町立葵小学校 生徒指導部

葵小学校 目指す児童像	「わくわく」目標や夢の実現に向けて 「にこにこ」明るい笑顔、明るいあいさつ 「いきいき」「自分からやる」ことの大切さ
----------------	--

葵小学校に通学するにあたり、新しいことを学ぶことや、目標を実現させることに夢と期待を抱いてほしい。登下校のときや、地域で活動するときに明るい笑顔でだれにでもあいさつをし、自ら安全に配慮のできる子であってほしい。学習や運動、友達との集団活動において、与えられる課題をこなしていくだけではなく、自分から進んで行うことが、さらに大きな成果を生むことを信じてほしい。そのような子供たちの集団であるために最低限のきまりや服装等における指針をお示します。

登下校するとき

- 集合時刻や場所をしっかりと守り、通学班のみんなといっしょに登校します。
- バスを利用する人は、車内では大声を出さず、静かに乗車します。必ずシートベルトをしめ、決められた席に座ります。バスが止まってから、立ち上がります。
- 立哨してくださる保護者の方や先生に大きな声で、『おはようございます』のあいさつをします。運転手さんに「お願いします」「ありがとうございました」のあいさつもします。
- ヘルメットをかぶり、あごひもをきちんとします。
- 防犯ブザーはランドセルにつけます。
※キーホルダーはつけていいのは一つだけとします。ぬいぐるみなどの大きなものはつけません。
- 班長・副班長の指示に従い、一列に並んで歩き、安全に登校します。
- 道路を横断するときは、手を挙げて左右を確認してから渡ります。
- 通学班は、午前7時55分から8時05分の間に学校に着くようにします。
- 下校は学校から一人で帰ることがないようにします。

〈保護者の方へ〉

車での送迎は、指定のスペース(現在は校舎裏手駐車場)に駐車し、児童の安全のための配慮をお願いします。朝の送りは7時45分までは通学バス用ロータリーも利用できます(スクールバスは7時45分頃から8時頃に着きます)。

学習について

- 時計を見て行動し、授業の開始の時刻を、いすに座って待ちます。
- 指名されたら大きな声で「はい」と返事をし、発表の仕方のきまりを守って最後まではっきりと話します。

- ※ はい・・・・・・です。～と思います。
- ※ ・・・・・・・と同じです。
- ※ ・・・・・・・に似ています。つけ足しです。
- ※ ・・・・・・・に質問があります。
- ※ 新しい考えです。

- 筆入れは箱形のものでシンプルなのが望ましく、カンペンケースは使用しません。鉛筆5本と赤青鉛筆が入るもの。
- 学習用具は、学習にふさわしい、シンプルなものを使います。
- 4年生以上は赤青のボールペンを使用してもよいが、ノック式のものはいけません。
- 体育館や特別教室へ移動するときは、廊下の右側を並んで静かに歩きます。
- 授業が終わったら、次の時間の用意をしてから休み時間にします。

生活について

- 授業に必要なものは持って来ません。
- 髪型は、小学生らしい髪型とします。肩につく場合には、かざりのないゴム(黒または紺)で縛るか、編み込みます。前髪は目に入らないようにします。
- 昇降口では靴のどろを落としてから入ります。靴や雨傘は、決まった場所に置きます。雨傘はきちんと丸めます。靴はかかとを靴箱の手前にそろえます。
- 体育のときは、脱いだ服をきちんとたたんで、ロッカーにしまします。
- 休み時間、天気の良い日は運動場に出て元気に遊びます。校舎の裏では遊びません。
- 机から離れるときは、椅子を机の下に入れます。
- 職員室に入るときは、ランドセルを廊下に置き、コートやマフラー類は身につけません。なお、児童は東側の出入り口から入室します。
- 来客の方や先生には、明るいあいさつをします。
- 給食時、当番は自分の白衣を着用します。マスクは全員着用します。
- 清掃開始時刻を守り、はじめと終わりのあいさつを全員でしっかりと行い、時間内に決められた場所をしっかりと清掃します。
- 休み時間にタブレットは使いません

下校するとき

- 安全に帰ります。
5校時：午後2時40分
6校時：午後3時30分
- 『交通安全三つの誓い』を守ります。

- 1 道路に出るときは必ず止まります。
- 1 横断するとき、右左右を確認します。
- 1 一列で歩きます。

- 知らない人とは、話さない、近づかない、ついていかない。何かあったら大きな声で助けを呼んだり、110番の家に逃げた込んだりします。
- 遊んだ後の帰宅時刻を守ります。
※ 3月から10月は午後5時 11月から2月は午後4時30分

自転車について

- 自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶります。
- 自転車は遊び道具ではないので、点検を行い正しく安全に乗ります。
- 低学年は、家の人の監督のもとで乗ります。
- 中・高学年生が乗れる範囲は、最大で禁小学区内とします。
※ 乗れる範囲は、保護者とお子さんが相談して決めます。
(本人の安全意識や運転能力、自転車を運転する環境を考慮し、各家庭で保護者の責任で決める。)
- 自転車で学校にきた場合は、正門で自転車を降りて校舎東側に置きます。

その他

- 外出するときは、家の人に、どこへ、だれと、何のために、何時に帰宅するのか伝えます。
- 友達の家には泊りません。
- 休日や放課後に校庭で遊ぶとき、職員がいるときは、何時まで使用するのかことわって遊びます。

服装について

○ 校服

	夏服（6月～9月）	冬服（10月～5月）
上衣	白開襟シャツ（ポロシャツ可） 白丸襟シャツ（ポロシャツ可）	紺色上着（標準服） 白開襟シャツ（ポロシャツ可） 白丸襟シャツ（ポロシャツ可）
下衣	紺色半ズボン（標準服） 紺か黒の長ズボン（標準服） 紺色スカート	

- ※セーター、ベストやカーディガンは、黒又は紺など制服に合うものとし、袖やすそが標準服の上着からはみ出さないように着ます。
- ※防寒着として長袖の下着の着用を可としますが、半袖になる場合には袖が見えないように着用します。
- ※冬季は男女とも、紺・黒のタイツの着用を可とします。紺や黒のレギンスの着用も可としますが、靴下を同系色のものとし、足首が見えないよう着ます。
- ※靴下は、くるぶしのかくれるもので、安全に活動できるものとし、色は白、黒、紺の華美でないものとし、
- ※くつは、運動にふさわしいものとし、

○ 記名章について

- 冬 校服の胸ポケットに付けます。校服を脱いだときには、上着の記名章をブラウスやポロシャツに付け替えます。
- 夏 夏季はブラウスやポロシャツに記名章を付けます。

○ 体育の授業の服装

紅白帽子、半袖・短パン（ハーフパンツ）とします。
運動内容や気温によって、ジャージ（上下）を着用します。

○ 外遊びなど休み時間の校舎外での服装

紅白帽子をかぶり上着を脱ぎます。寒いときはジャージを着ます。

○ 清掃時の服装

紅白帽子をかぶり、上着やスカートを脱いで行います。寒いときは、ジャージ(上・下)を着てもかまいません。

○ 冬季の登下校時の服装

- ジャンパーやウインドブレーカー(上・下)、ネックウォーマーなどの防寒着(派手でないもの)を着用してもかまいません。防寒着は教室に入ったらすぐにロッカーにしまします。

○ フード付き防寒具のフードはかぶりません(交通事故対策)。

○ マフラーは、長すぎないものを使用し、巻いた端は服の中に入れます。